

ジャマイカ便り

第18号 4月

2024年度 青年海外協力隊 馬淵 萌子 青少年活動

ワグワーン！（調子はどう？）岐阜県のみなさん、こんにちは。JICA 青年海外協力隊 2024年度 1次隊、青少年活動で中南米のジャマイカに派遣中の馬淵萌子（まぶち もえこ）です。4月になり、早くも1年の4分の1が過ぎました。4月に入ると、イースターホリデーがあります。これは、イースターを祝うための春の連休のことで、ジャマイカでは大きな祝日の一つであり、学校や仕事が休みになることが多いです。スーパーには、この時期になると「イースターパン」と呼ばれる大きなパンが並びます。私はシナモンの入ったパンが好きです。ジャマイカでは、そのパンにチーズを挟んで食べるのが一般的です。今回は、前回少しお話ししたジャマイカの「お裾分け文化」に関連して、これまでにお裾分けしていただいたものについて紹介します！



スーパーに並べられたパン



配属先の所長から貰ったパン

ジャマイカでは、一家に一本は当たり前のように果物の木があるので、“果物のお裾分け文化”が自然と根づいているように感じます。また、果物だけでなく、料理を作って分け合うことも。

同僚からのお裾分け

プラムとアボカド



グアバ



アロエ



ジューンプラム



手作りチャイティー

大家さんの料理



← 白身魚とチキンの洋風マリネ

ジャマイカでは、冷凍で魚が売られていることが多く、私は普段あまり魚を買うことがありません。そのため、久しぶりに魚を食べることができて嬉しかったです！

ソレルジュース →

大家さんがよく飲むソレルジュース！ソレル (sorrel) は、ジャマイカでよく飲まれるハイビスカスの一種の花を使った飲み物です。少し甘酸っぱくて美味しいです。大家さんはいつも生姜も入れてくれます。



かぼちゃジュース →

砂糖を加えていないため、かぼちゃ本来の甘さを感じられます。大家さんはいつも、にんじんやピーズなどもミキサーにかけて、体にも良いジュースを作っています。



↑ シチューチキン

ジャマイカの定番料理の一つです。大家さんが育てた野菜がたくさん入っており、ゆでただけで味付けはありませんが、それでも美味しいです。また、大家さんが作るライス&ピーズは、とても美味しいです！



アキー&ソルトフィッシュ ↑

朝食の定番料理です。キャッサバやダンプリング(小麦粉を固めて茹でたもの)で、お腹がいっぱいになります。

先月、同期隊員が帰国し、さらに私の両親がジャマイカにやってきました。まだまだ先のことだと思っていましたが、時の流れは本当に早いものです。今月には、さらに 3 名の先輩隊員が帰国を迎えます。私も 6 月に入ると授業が終了し、中旬には最終試験、そして 7 月からは夏休みに入ります。実質、授業ができるのも残り 2 か月ほどです。一回一回の授業を大切にしながら、生徒との交流も積極的に行っていきたいと思います。

今日も最後まで読んでくださり、ありがとうございました。リックルモア！（またね！）